

小 岱 山

府本小学校だより
第5号 (R4.6.15)
「挑戦！えがおで一步前進」
文責：校長 右田尚久



プール掃除、そしてプール開き



運動会終了まもなく6月2日にプール掃除を行いました。47年前にできた古いプール（私が小学校3年生の時に完成しました）ですが、みんなで頑張ってきたきれいにしました。低学年はプールサイドの草集め、高学年がプールの中を磨いていきました。みんなのがんばりで10ヶ月使わなかったプールがきれいになりました。

そして・・・6月8日（水）待ちに待ったプール開きがありました。1年生は初めてのプール開き、2～6年生は一年ぶりのプール開きとあって一人一人が水泳の目標を持ってプール開きに臨みました。「泳げることは自分や家族の命を守ることだから学年に応じて水に早く慣れ、泳ぐことができるように」と各学年のはじめの式で話しました。当日は、天候も良く全学年、気持ちよさそうに、水の中ではしゃいでいました。



7月末には、きっと一步前進した泳ぎを見ることができると期待しています。

『5年生集団宿泊教室がありました』



6月10日（金）～11日（土）に5年生が集団宿泊教室で熊本県立菊池少年自然の家へ行きました。「集団生活や野外活動を通して、協力する態度や自然を大切にする態度、自主性、自立性を養うこと」を目的として大自然の中で、学校では体験できない学習を行いました。きつくても仲間と励まし合った山登りや怖くても仲間がいたから前に進めたナイトゲーム、魚の命をいただき感謝することの大切さを学んだニジマスつかみ等、貴重な体験をしました。大きなケガもなく、13人全員が楽しく思い出に残る宿泊教室を終えたことをうれしく思います。いろんなことに挑戦し、集団の一員である自覚や仲間の大切さ、感謝の気持ち等、多くのことを学ぶことができたことでしょう。ひとまわり大きくなった5年生に頼もしさを感じました。笑顔で一步前進した集団宿泊教室でした。



『朝からの読み聞かせ活動』が始まりました。

昨年度は、コロナの影響で、後期（10月）からスタートした読み聞かせ活動ですが、本年度は、6月から実施することになり、第1回目が6月6日にありました。府本小学校の児童の読書量は、他校に比べるととても多いです。これもこのような読み聞かせをしていただける保護者の方々のおかげだと思います。子供たちは、読み聞かせに聞き入っていました。PTAの研修委員の方々ありがとうございました。次回もよろしく願います。



府本小のお茶は飲まれましたか？

保護者の皆様、校内で茶摘みをした製茶は、いかがだったでしょうか。先日、5年生が家庭科で「お茶の入れ方」の学習を府本小で摘んだお茶を使って行っていました。たまたまその授業に出くわして、私も一緒に飲ませてもらいました。五人分を少しずつ注ぎ分けた、鮮やかな黄緑色のお茶をおいしくいただきました。子供たちの摘んだお茶だと思えば格別な味でした。その後、5年生が小さい袋に詰めて、コメント付きで全児童及び全職員に配ってくれました。各家庭で飲まれたと思いますがいかがだったでしょうか。話題にもなったと思います。茶摘みでも大変お世話になった山崎和義地区協議会会長にも差し上げ、大変よろこばれました。



廃食用油(天ぷら油)回収事業へのご協力

現在、荒尾市では家庭用廃食用油(天ぷら油)を精製し、燃料(BDF)化することで、ごみの減量や二酸化炭素の排出を抑制し、地球温暖化防止につながる目的として、**家庭用廃食用油の回収事業**に取り組んでいます。

エコパートナーあらか市民会議では、令和3年3月に荒尾市が掲げた、2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロをより推進するため、家庭用廃食用油の回収場所として市内各小学校に回収のご協力をお願いされています。

そこで、府本小学校でもこの取組を実施していこうと考えています。第1回目を8月のPTA親子美化作業に行う予定です。ご理解、ご協力をお願いします。期日等は、後日プリント配布します。内容の詳しくは下記のリーフレットをご覧ください。

わくわく油田 荒尾市プロジェクト

荒尾市では「2050年カーボンニュートラル」を宣言！！
家庭から出る天ぷら油が、CO₂を減らす取り組みにつながります！



家庭から出る天ぷら油が、未来を変える大きな千カラに！
みんなの天ぷら油で世界を動かそう！！

